

第 58 回日本電気泳動学会総会プログラム

第 1 日目 [11 月 8 日 (木)]

[一般演題口演]

9:00~9:30 座長 服部 幸夫 (山口大)

1. 検査値に影響を及ぼす monoclonal IgA- アルブミン複合体の解析
信州大院・医学系研究科 ◎阿部 雅仁・石垣 宏尚・柳 奈緒美
小林香保里・亀子 文子・藤田 清貴
信州大・医学部附属病院・臨床検査 川崎 健治・菅野 光俊・山内 一由
青森県立中央病院・臨床検査 工藤真理子・佐藤 裕久
自治医大大宮医療センター・検査部 櫻林郁之介.....(167)
2. リウマトイド因子活性を有する monoclonal IgA の解析
信州大院・医学系研究科 ◎柳 奈緒美・石垣 宏尚・阿部 雅仁
小林香保里・亀子 文子・藤田 清貴
信州大・医学部附属病院・臨床検査 川崎 健治・菅野 光俊・山内 一由
慈恵医大・検査 山口美英子
自治医大大宮医療センター・検査部 櫻林郁之介.....(168)
3. PAGE で原点または原点近傍の ALP の検討
新潟県立がんセンター新潟病院・生化学検査室 ◎平野 有司・小林 総子・春木 昭
芳賀 博子・佐藤 豊二
日東紡績 大橋 達也
杏林大・保健学部・生化学 島 幸夫
南千住病院 渡辺伸一郎.....(169)

9:30~10:00 座長 藤田 清貴 (信州大)

4. 腎疾患患者尿中における modified albumin の解析
東医歯大院・保健衛生 ◎中山 亜紀・佐藤 健次
新潟大・医・第二内科 坂爪 実・下条 文武
文京学院大・保健医療 金森きよ子・下村 弘治・芝 紀代子.....(170)
5. 尿路結石患者尿中の蛋白質分析
文京学院大・保健医療 ◎横溝 佳代・芝 紀代子
九州大・医・保健 外園 栄作・大澤 進
東医歯大院・保健衛生 中山 亜紀
東医歯大・医・泌尿器 小林 剛・木原 和徳.....(171)
6. ミクロ 2 次元電気泳動法を応用したネコ尿中アルブミンの定量と慢性腎不全の病態解析
前田獣医科医院 ◎前田 浩人・堀江 和香
麻布大・付属動物病院 渡辺 俊文
麻布大・環境保健・健康化学 坂口 和子・坪井 愛子・青木 菜海
鈴木 潤.....(172)

10:00~10:30 座長 飯島 史朗 (共立薬大)

7. SELECA-VSP 膜の等電点電気泳動法用支持体への応用
共立薬大・薬・生体分析化学 ◎久保田 亮・田原佳代子・飯島 史朗
埼玉県立大・保健医療福祉 酒井 伸枝
文京学院大・保健医療技術 芝 紀代子.....(173)
8. 鶏の卵黄に含まれるアレルゲンタンパク質の検討
麻布大院・環境保健学・病態生化学 ◎中島 学・坂口 和子・鈴木 潤.....(174)
9. カイコの組織からの抽出したタンパク質のイオン化とその質量スペクトルによるクラスター解析
生物研 ◎梶原 英之・中村 匡利.....(175)

10:30~11:00 座長 鈴木 潤 (麻布大)

10. マルチ PK 抗体を用いたプロテインキナーゼ同定法の確立とその応用
香川大・農・応用生物科学 ◎杉山 康憲・下村 幸子・末吉 紀行
亀下 勇
香川大・医・内分泌代謝内科 村尾 孝児.....(176)
11. 非変性条件 2 次元ゲル電気泳動と質量分析によるヒト血漿蛋白質相互作用の解析
愛媛大・理工・環境機能科学 ◎真鍋 敬・金 亜・三木 潤子.....(177)
12. 非変性条件の 2 次元電気泳動法で分離された生体酵素の担体への固定化法の検討
愛媛大・理工 ◎島崎 洋次・黒田 貴洋・宮本 雅之.....(178)

11:00~11:40 座長 戸田 年総 (都老人研)

13. α_1 -酸性糖タンパク質グライコフォームのレクチンアフィニティーキャピラリー電気泳動による分離検出
東大院・工 ○志村 清仁
帝京大・薬 田村真由美・笠井 献一
都老人研・老化ゲノム 戸田 年総
大塚製薬(株)・徳島研究所 矢澤 伸……………(179)
14. 酸化傷害タンパク質の定量的蛍光検出法の開発と応用
北里大・理・生体分子動力学 ◎芦澤 一穂・小寺 義男・川島 祐介
澤田 晃・上野 剛・松井 崇
宮内 絵美・前田 忠計
北里大・医療衛生・免疫学 小松 博義
千葉大院・医学研究院・病態解析学 佐藤 守・清宮 正徳・朝長 毅
野村 文夫……………(180)
15. 汎用の蛍光標識試薬 IC3-OSu/IC5-OSu を用いた脳脊髄液タンパク質の解析
都老人研・老化ゲノムバイオマーカー ○戸田 年総・中村 愛・廣田三佳子
森澤 拓……………(181)
16. ポリアクリルアミドゲルディスク電気泳動法による ICR マウスの血漿アルカリフォスファターゼ (ALP) アイソザイム分析
ボゾリサーチセンター ○畠山 和久・西原 義人・小林 淳一
木下 雄一
埼玉医大・生化学 畠山 和久・中野 貴成・荻田 二一……………(182)

[昼食・ランチョンセミナー] 12:00~13:00

アボットにおける新規バイオマーカー開発の現状
アボットジャパン株式会社 総合研究所 Core R/D
吉村 徹
協賛:アボットジャパン株式会社

[日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演]

13:40~14:40 司会 中村 和行 (山口大)

1. 一次元目にアガロース IEF ゲルを用いた二次元電気泳動 (アガロース 2-DE) 法を基盤とした疾患プロテオーム解析
北里大・理・生体分子動力学 大石 正道……………(153)
2. 電気泳動法による有害物質の分析と生体影響
麻布大院・環境保健学・病態生化学 鈴木 潤・坂口 和子……………(154)

[日本電気泳動学会平井賞授賞式・受賞講演]

14:40~15:20 司会 中村 和行 (山口大)

TOWARDS DISCOVERING THE UNSEEN PROTEOME—The role of preparative electrophoresis
Michael Fountoulakis (F. Hoffmann-La Roche Ltd., Center for Medical Genomics, Basel, Switzerland)……………(155)

[シンポジウム I] 15:20~18:00

臨床プロテオミクスの現状と将来像—網羅的から選択的解析へ/定性から定量的解析へ—

座長 中西 豊文 (大阪医科大学・臨床検査医学)

1. 電気泳動を主としたプロテオーム解析による新規バイオマーカー発掘の可能性について
京都大院・医学研究科・人間健康科学 斎藤 邦明……………(157)
2. プロテオーム解析によるバイオマーカー探索と臨床応用
国立がんセンター研・化学療法部・腫瘍プロテオミクスプロジェクト
山田 哲司・本田 一文・下重 美紀
尾野 雅哉……………(158)
3. 肝疾患マーカー候補としての酸化アルブミンの構造・機能解析とその生理学的意義
味の素(株)ライフサイエンス研 山田 尚之……………(159)
4. プロテオミクスによる薬剤耐性関連蛋白質の同定と治療への応用の可能性
山口大院・医学系研究科・プロテオーム蛋白質機能制御学
同消化器病態内科学 藏満 保宏・藤本 正憲・中村 和行
下関厚生病院 岩本早耶香・良沢 昭銘・坂井田 功
沖田 極……………(160)

5. 自己抗体を標的とした癌マーカー候補の検索 (Autoantibodiomics)
 大阪医科大・臨床検査医学 中西 豊文.....(161)

第2日目 [11月9日(金)]

[一般演題口演]

8:50~9:30 座長 船渡 忠男 (京都市)

17. 遺伝子変異を認識する機能性分子を用いた遺伝子診断技術の開発
 広島大院・医歯薬学総合研究科・医薬分子機能科学
 ○木下 英司・木下恵美子・由元 実希
 小池 透.....(183)
18. *TGFBI*, *MIS1*, *K3*, *K12* 遺伝子変異における角膜ジストロフィの遺伝子検査
 山口大・医学部附属病院・検査部 ◎西岡 光昭・岡山 直子・小島奈緒美
 中村 準二・日野田裕治
 同大学院医学系研究科臨床検査医学分野 末廣 寛・日野田裕治.....(184)
19. 低コリンエステラーゼ血症の遺伝子解析, 院外からの症例
 浜松医科大・医・臨床検査医学/検査部 ◎石川 仁子・谷口 照美・前川 真人.....(185)
20. 抗がん剤耐性における microRNA (miRNA) の検索
 京都大院・医学系研究科・人間健康科学 ◎竹田 真由・齋藤 邦明・船渡 忠男.....(186)

9:30~10:00 座長 平野 久 (横浜市大)

21. 癌抑制遺伝子 *Klf6* のマウス ES 細胞分化における役割の検討
 聖マリアンナ医大・消化器肝臓内科 ◎松本 伸行・伊東 文生
 Mt. Sinai School of Medicine Scott L. Friedman.....(187)
22. 肺癌組織における RACK1 の発現とその有用性について
 群馬大院・医学系研究科・応用腫瘍病理学 ◎長塩 亮
 北里大院・医療系研究科・分子病態診断学
 松本 俊英・影山 泰平・大西美帆子
 佐藤 雄一.....(188)
23. 卵巣明細胞腺癌における アネキシン IV の発現上昇とそのメカニズム
 横浜市大院・国際総合科学研究科 ◎増石 有佑・荒川 憲昭・森田 敦
 川崎 博史・平野 久
 同 医学研究科 宮城 悦子・平原 史樹.....(189)

10:00~10:30 座長 佐藤 豊二 (新潟がんセ)

24. 新規リン酸化タンパク質蛍光染色液 PhosphoQUANTI SolidBlue Complex (PQSB) のプロテオーム解析への応用
 神戸学院大・薬 ◎尾谷三枝子・鷹野 正興・佐野 圭二.....(190)
25. 可溶性 Royal Jelly タンパク質のプロテオーム解析 第一報
 北大・医・保健学科 ◎田村 彰吾・高田亜由美・森山 隆則
 旭川医大・消化器外科 河野 透・山口喜久二
 旭川医大・消化器内科 前本 篤男
 ジャパンローヤルゼリー(株) 石原 知佳・人見 信之.....(191)
26. 肺大細胞性神経内分泌癌細胞株 LCN1 におけるシスプラチン感受性に関与する分子のプロテオーム解析
 北里大院・医療系研究科分子病態診断学 ◎影山 泰平・松本 俊英・大西美帆子
 北里大・医療衛生学・遺伝子検査学 長塩 亮・佐藤 雄一.....(192)

10:30~11:00 座長 森山 隆則 (北大)

27. 血清を対象とした疾患プロテオミクス
 北里大・理・生体分子動力学 ◎高橋 広樹・小寺 義男・川島 祐介
 福野 智之・松井 崇・前田 忠計
 千葉大・医・分子病態解析学 佐藤 守・清宮 正徳・朝長 毅
 野村 文夫
 北里大・医療衛生学・臨床免疫学 小松 博義.....(193)

28. 神経内分泌肺癌細胞株を用いた無血清培養上清のプロテオーム解析
—新規血清診断マーカー獲得へのアプローチ—
北里大院・医療系研究科・組織細胞病理学
◎松本 俊英
群馬大院・医学系研究科・応用腫瘍病理学 長塩 亮・影山 泰平・大西美帆子
佐藤 雄一……………(194)
29. astrocytoma 患者髄液のプロテオーム解析及び gelsolin 蛋白質の有用性の検討
北里大院・医療系研究科・分子病態診断学 ◎大西美帆子・松本 俊英・影山 泰平
佐藤 雄一
北里大・医・脳神経外科 谷崎 義徳
群馬大院・医学系研究科・応用腫瘍病理学 長塩 亮……………(195)

11:00～11:30 座長 田中 経彦 (山口大)

30. プロテオミクス的手法を用いた膀胱癌新規マーカー探索
北里大・医学部・泌尿器科 ◎大草 洋・松本 和将・馬場 志郎
北里大・理学部・生体分子動力学 大石 正道・小寺 義男・前田 忠計……………(196)
31. 一次元目にアガロースゲルを用いた二次元電気泳動 (アガロース 2-DE) 法と LC-MS/MS を組み合わせた
腎細胞癌の高分子量プロテオーム解析
北里大・理・生体分子動力学 ○大石 正道・二井 祥仁・小寺 義男
前田 忠計
北里大・医・泌尿器 大草 洋・松本 和将・藤田 哲夫
岩村 正嗣・馬場 志郎……………(197)
32. 腎細胞癌高転移株と低転移株のプロテオミクス
山口大院・医学系研究科・消化器・腫瘍外科学
◎田中 寿幸・岡 正朗
同・プロテオーム・蛋白機能制御学 蔵満 保宏・藤本 正憲・中村 和行
九州大・医学研究院・臨床医学部門・外科学講座
内藤 誠二……………(198)

[昼食・ランチオンセミナー] 12:00～13:00

司会 船渡 忠男 (京都大学大学院医学系研究科人間健康科学)

LAMP 法を用いた遺伝子検査の臨床診断への応用高感度 HBV 定量系の開発について
栄研化学株式会社・生物化学研究所 米川 俊広
協賛: 栄研化学株式会社

[特別講演] 13:10～14:10 司会 今井 浩三 (札幌医科大学)

ゲノムアレイプラットフォームで展開するがん遺伝疾患のゲノム・エピゲノム解析
東医歯大・難治疾患研・ゲノム応用医学研究部門
稲澤 譲治……………(156)

[シンポジウム II] 14:20～16:50

遺伝子診断 2007 —解析法の進歩と臨床応用への展望

座長 伊東 文生 (聖マリアンナ医科大学・消化器肝臓内科学)
前川 真人 (浜松医科大学・臨床検査医学)

1. 遺伝子診断 (検査) の最新の話
ロシュ・ダイアグノスティクス (株)・MD 事業部・遺伝子診断開発部
森部 豊輝……………(162)
2. 新規遺伝子診断技術: SMAP 法
(株) ダナフォーム, 理化学研究所 GSC 遺伝子構造・機能研究グループ
三谷 康正……………(163)
3. DNA メチル化異常の大腸発がんへの修飾
岐阜大院・医・腫瘍病理 山田 泰広・森 秀樹
Whitehead Institute, MIT Rudolf Jaenisch……………(164)

4. 大腸癌における DNA メチル化異常と遺伝子検査への応用
山口大院・医学系研究科・臨床検査医学

同・消化器病態内科学
同・消化器・腫瘍外科学
MD Anderson Cancer Center

末広 寛・岡田 李之・日野田裕治
橋本 一夫・檜垣 真吾・坂井田 功
碓 彰一・岡 正朗

Stanley R. Hamilton(165)

5. エピジェネティックな異常の発がんにおける役割と診断・治療への応用

札幌医大・医・内科学第一
札幌医大

豊田 実・篠村 恭久

今井 浩三(166)